

令和8年度 学校評価報告書（目標設定）

令和8年4月30日
県立大磯高等学校長

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	①粘り強く学習に取り組ませるとともに、学習内容を振り返って調整し、探究心を持って学びを深めようとする態度を培う。 ②主体的・対話的で深い学びを目指した授業改善を遂行し、生徒が自己の学びを適切に発信する表現力を育成する。	① 「自分の考えをまとめ、課題の解決方法について深く考える」場面を多く取り入れた授業を展開する。 ② 生徒自身が「できる」を実感できる授業を目指し授業改善を進める。	① 授業では、ペアワークやグループワークを効果的に取り入れ、生徒が自分の考えを他者に伝える機会を多く設ける。 ② 授業内に生徒のアウトプットの時間を意図的に設け、達成感や理解の深まりを実感できるような授業を目指す。	① 授業評価「課題について自分の考えをまとめたり、解決方法について考える場面がある」の評価4の割合が全体の51%を超えたか。 ② 授業評価「授業の中で身に付いたことや、できるようになったことを実感することができた」の項目で学校全体の平均が3.5を超えたか。
2	生徒指導・支援	①生徒一人ひとりに応じたきめ細やかな教育相談体制を充実し、安心して高い目標に挑戦できる学校づくりを進める。 ②生徒の心豊かな人間性、規範意識を高める。 ③特別活動等を通じて、他者と協働して集団のために貢献できる力を身に付けさせる。	① 生徒の多様性を尊重した教育相談体制をSCやSSWとともに進める。 ② 交通安全指導を通し、生徒の規範意識を高める。 ③ 生徒が満足する行事運営と、地域とより深くつながり貢献できる体制を整える。	① SCやSSWの活用に関して、学年毎の教育相談体制を整え、運営ができる組織づくりができたか。 ② 計画的に交通安全指導を実施するとともに、交通安全のルールやマナーの理解を定期的に促す。 ③ 学校行事において、生徒と意見交換を行い、積極的な行事の参加を促す。また、三者連携協定の生徒の積極的な参加を促す。	① 教育相談アンケートで、「問題が解決した」「好転している」と回答した生徒の割合が、SC、SSWともに90%以上であったか。 ② 交通安全に関する注意喚起を定期的を実施できたか。また、自転車用ヘルメットの着用率が前年度より向上したか。 ③ 文化祭の生徒の「よかった」の評価が95%以上であったか。また、三者連携協定の行事参加が5回以上あったか。
3	進路指導・支援	①生徒一人ひとりが、進路意識を深めることのできるキャリア教育の充実を図るとともに社会貢献意識を醸成する。 ②生徒個々の学力及び進路、受験に関するデータ分析を行い、それを学校全体で共有し、活用するための方策を工夫する。	① 高い進路意識とともに、上級学校で学ぶ楽しさを醸成する。 ② 模擬試験や進路希望調査等のデータを有効に活用し、生徒により高い目標を持たせる取組を推進する。	① 大学別説明会、大学学問分野別説明会及び講演会、大学訪問等を充実させる。 ② 模擬試験の実施日を周知し、受験に向けての意識を向上させる。進路説明会等で高い目標設定を促す。	① 各種行事を充実させたか。生徒の進路意識が向上したか。 ② 模擬試験前に実施日を周知し、生徒の模擬試験結果が向上したか。

	視点	4年間の目標 (令和6年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
4	地域等との協働	①様々な面で地域との連携を強化し、社会に開かれたカリキュラムマネジメントを推進する。 ②地域と連携して防災体制の整備に努めるとともに地域の環境美化にも積極的に取り組む。	① 地域の行事を生徒に周知し、参加を促して連携を深める。 ② 地域と連携した防災訓練や海岸清掃などを積極的に行う。	① 地域の行事等について生徒に広く周知して積極的な参加を促し、地域と密な関係を構築する。 ② 防災訓練や海岸清掃等、地域社会での協働活動を計画して地域との関係を密にする。	① 地域の行事等を生徒に周知したか。生徒の参加者が前年度より増加したか。 ② 防災訓練や地域社会での協働活動が計画通り実施されたか。生徒の参加者が前年度より増加したか。
5	学校管理 学校運営	①事故・不祥事の防止を徹底する。 ②ICTを活用して校務の一層の効率化を図るとともに、個人情報の保護などの取組を推進する。 ③WEBサイトや学校説明会等における情報発信を適切に行う。	① 研修を実施し、事故、不祥事を未然に防ぐ。 ③ WEBサイトの情報更新を適切に行う。また、学校説明会を通して本校の魅力を発信する。	① 研修内容を精選し、職員同士のコミュニケーションを活発にすることで、事故、不祥事を未然に防ぐ。 ③ 学校行事後、速やかにWEBサイトの情報を更新し、本校の教育活動や魅力を発信する。また、学校説明会、部活動公開、授業公開など広報活動を充実させる。	① 職員一人ひとりが、互いを尊重し、事故、不祥事の未然防止について意識を高めることができたか。 ③ 学校説明会来場者アンケートにおいて、「HPから適切な情報を得られた」という肯定評価が90%以上得られたか。